



「学校教育目標」
 絆を深め、地域社会に貢献
 できる生徒の育成
自ら学ぶ 思いやる
体を鍛える

文責 竹田 圭志

2学期始業式の言葉

長かった夏休みも終わり、いよいよ今日から2学期がスタートします。今日、みなさんが元気に登校してくれていることを大変嬉しく思います。

夏休み中、吹奏楽部のみなさんが埼玉県コンクールの西部地区大会に出場して、11人という少ない人数でありながら、優秀賞を獲得しました。私も会場で聴かせていただきましたが、とても迫力のある素晴らしい演奏で感動しました。また、北方領土研修会に参加した2名（1年男子・2年女子）は、他校の上級生や高校生に交じってしっかりと研修してきてくれました。人それぞれ、思い出に残る瞬間を胸に刻んだことでしょう。

この夏休み、しっかりと目標を決めて地道に努力してくれたと思います。地道な努力の成果は、急には現れないかもしれませんが、ただ、「努力できた自分」という存在は、消えることのない宝物です。

フィギュアスケート男子シングルの2大会連続金メダリストの羽生結弦選手が、今から3年前、リオ五輪終了後にあるテレビ番組でインタビューを受けました。1年半後に迫っていたピョンチャン冬季五輪や2020年に開かれる東京五輪に向けて「未来のHEROへ」という若い世代に向けたメッセージです。その中で、リオ五輪での女子レスリング決勝で敗れた吉田沙保里さんの試合などを振り返って、羽生選手はこんな言葉を残しています。



「努力はウソをつく、でも無駄にはならない。」

努力がウソをつかないんだったら、やっぱり練習量を1番している人が毎回、毎回、優勝できるでしょう。オリンピックでも…どんなに努力している人でも、勝てない時は勝てないんだなと思った。逆に本当に若い選手が、勢いで取っちゃうってことも。そういう意味で、努力っていうものはウソをつく。努力の正解を見つけることが大切。

当時、「努力は裏切らない」「練習はウソをつかない」などの言葉がよく聞かれた中で、羽生選手から出てきた**「努力はウソをつく」**という言葉は世間を驚かせました。結果的に、羽生選手はこのインタビューの1年半後のピョンチャン五輪で2大会連続の金メダルを獲得します。皆さんの記憶にも残っていると思いますが、一時は参加が危ぶまれるほどの大けがを乗り越えての快挙でした。

さて、羽生選手が語った**「努力の正解を見つける」**とは、どんなことでしょうか。

私は、①目標を決めてチャレンジしようと決意したこと

②目標を達成しようと本気で努力した日々

③本気で喜べたり、悔しがれる自分に出会えること ではないかな…と思います。

結果だけではない、「努力することを通して得られたもの全て」ではないでしょうか。

今日、2学期のスタートとして、新しい節目を迎えました。皆さんも新たな決意をもってこの場に臨んでいると思います。夏休みの取組をさらに継続させる人もいるでしょう。心機一転、違うものにチャレンジしようと考えている人もいるでしょう。**目標を明確にして、本気でチャレンジして、各自が納得のいく「努力の正解」を見つけてください。**

2学期は非常に長いです。文化祭、合唱祭、新人戦などの大きな行事も控えています。生徒会組織も新しくなります。お互いに声を掛け合って、笑顔いっぱいの2学期にいきましょう。

吹奏楽部コンクール 優秀賞

7月30日（火）にウエスタ川越を会場に行われた埼玉県吹奏楽コンクール西部地区大会中学校Dの部において、見事本校の吹奏楽部が優秀賞に輝きました。

5番目に登場した本校は、演奏曲「トゥーランドット」セレクションを11人とは思えない迫力ある演奏で場内を沸かせました。人数の少ない中、3年間頑張ってきた3年生にとっても、最高の舞台だったと思います。私と一緒に会場で聴いていた佐藤先生も、「今まで聞いた中で一番いい演奏でした。」と嬉しさをかみしめていました。ロビーで出会った保護者の皆さんも、感動でうるうるしていました。本当に素晴らしい演奏をありがとうございました。

3年生は文化祭で引退となります。顧問の藤野先生、佐藤先生の指導の下、夏休み中も練習を頑張ってくれました。文化祭での演奏、皆さんも、是非楽しみにしてください。



町PTA球技大会の結果

8月4日（日）に東中学校を会場に小川町PTA連合会の球技大会が開催されました。

男子チーム（ソフトボール）が準優勝、女子チーム（ソフトバレーボール）が第3位（2回戦敗退）という結果でした。



PTA有志OBのみさんの協力で人数ギリギリでの出場でした。

今年は、天候不順でソフトボールの練習（日曜 AM6:30～）が十分にできませんでしたが、PTA会長さんを中心に体育館を利用するなど、工夫して大会に臨みました。2回戦、時間切れ同点でジャンケン勝負となりましたが、吉本先生が見事勝利し決勝戦に進みました。小川小学校との決勝戦も最終回あわやサヨナラ…！？というところまでいきましたが健闘及ばず準優勝でした。随所に素晴らしいプレイを見ることができました。ソフトボールには、齋藤晋也先生と吉本先生が参加しました。



参加希望者が大勢で、にぎやかなチームで盛り上がりました。

ソフトバレーボールは、夜とはいえ蒸し風呂のような体育館での練習（土曜 PM7:30～）でしたが、担当役員さんを中心に、明るく元気に楽しく練習し初戦突破を目指しました。私も練習から参加させていただき、楽しい一時を過ごさせて頂きました。初戦の八和田小学校戦にフルセットで逆転勝ちしたときは、跳び上がるほど嬉しかったです。ソフトバレーには、福島先生、沼倉先生、小出先生が参加しました。

ご多用の中、選手として参加していただいた保護者の皆様、先生方、練習準備や当日の裏方、応援に回っていただいた新旧PTA役員の皆様、ご協力ありがとうございました。

親子除草 ご協力ありがとうございました

8月31日（土）の朝8時から親子除草を実施しました。

この行事はPTA行事（環境指導部が担当）として、2学期を気持ちよく迎えるために毎年実施しています（ここ何年かは雨でできなかったようですが…）。生徒・教職員はもちろん、多くの保護者の皆様にご協力いただき、1時間半ほどの作業で校舎周辺が見違えるほどきれいになりました。

おかげさまで、2学期が気持ちよくスタートできます。ご協力ありがとうございました。



自分の持ち場を責任もってきれいにします！

お知らせ

町内小中学校の学校だよりが小川町のホームページに掲載されています。本校の「樺の樺」もカラー版で見ることができます。写真や生徒氏名につきましては、4月にお伝えしましたとおり、個人が判別できないようにしております。ご了承ください。